

令和6年度「高知県よさこい海外普及支援事業」活動実績について

派遣日時	令和7年2月20日(木) 18:00～21:00
派遣場所	JICA駒ヶ根訓練所
指導者	中岡竜太郎
参加人数	40名
タイムスケジュール	
18:00～19:00	打合せ及び会場セッティング
19:00～20:30	よさこい講座
20:30～20:50	集合写真撮影・後片付け
21:00	JICA駒ヶ根出発

3. よさこいの歴史や基本の紹介 15分

よさこいの歴史や基本のルールについてクイズを交えて紹介した。よさこい祭りが戦後の復興を願って生まれ、日本舞踊を基本とした踊りが、その後ジャズの要素が加わったり、生バンドが加わったりしながら自由なお祭りへと変遷した歴史を紹介した。またクイズを交えながら、よさこい祭りの基本的なルールを伝えた。伝えたルールとしては・鳴子を持つこと・前進しながら踊ること・150名以内のチームであること・地方車を用意すること・よさこい節を曲の中に入れること、などを伝えた。



Quiz.5

よさこい祭りのルール
当てはまらないものは？第二弾

- ①お揃いの衣装を着ること
- ②楽曲によさこい節を入れること
- ③地方車(音響車)を用意すること



画像：当日使用したスライドからの抜粋

4. 正調よさこい鳴子踊り 60分

鳴子の鳴らし方から始め、正調よさこい鳴子踊りの指導を行った。「正しく踊ろうしなくてよい。正しく教えようとしなくてよい。大事なことはよさこいの文化や楽しさを伝えること」だということを強調して伝えた。半分に分けての見合いっこなどもしつつ、後半は円になって、進みながらの踊りを練習した。



画像：当日の様子

5. 最後に

ほぼ全員がよさこい初心者であったが、興味を持って話を聞いてくれ、また積極的に踊りの練習にも取り組んでくれた。また、多くの方が笑顔で楽しそうに踊っていたことが印象的だった。今回参加してくれた皆様がよさこいの楽しさを知り、各赴任地で現地の方との交流ツールとして積極的に活用され、よさこいの輪が一層世界に広がっていくことを心より願っている。

